

令和2年12月7日

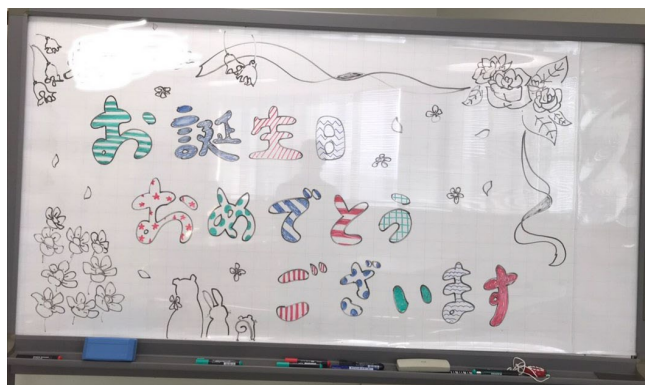
「医学部看護学科・臨床心理学科学生の在宅 ALS 患者さんとのリモートボランティア」を行いました

医学部ボランティアサークル（代表 川上聖加・磯崎実矩）は、2018年度に創設され、日本 ALS 協会香川県支部（支部長 岩本豊）の外出・遍路ガイドなどの交流活動や研修会のボランティア、カンボジアの国際ボランティア活動などを行っています。2020年3月から Covid-19 感染拡大防止のため、新入生へのリクルート活動のほか、患者ボランティアも自粛してきました。

一方、ALS 香川県支部の在宅療養の方々も人工呼吸器を装着しているハイリスク状況であることから、患者同士の交流や学生との交流も中止せざるを得ない状況が続いていました。

香川大学学生支援プロジェクトでは、香大生の夢チャレンジプロジェクトを実施していますが、このボランティアサークルではリモートによる在宅 ALS 患者さんへの交流ボランティアを企画し、プロジェクト経費を獲得し、支部代表者の理解の元、リモートミーティングを実現させました。

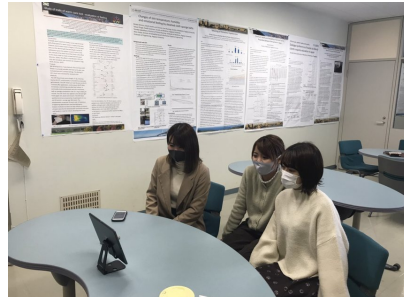
看護学科・臨床心理学科学生 15 名が集まって企画を練り、うち 8 名が 2020 年 11 月 23 日(月)に岩本氏とのリモートミーティングを実施しました。約 30 分のミーティングでしたが、次回、第 2 回を他の患者さんに拡大して 12 月に実施する方向で患者会サイドとの調整を行うことになりました。学生らは貴重な経験であったと「短い時間でも人のために行動できることを知った」などの感想を述べていました。以下に実施学生の様子を紹介します。



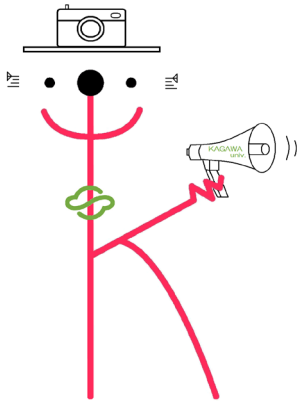
患者さんの誕生日を祝う目的で行いました。



患者さんと学生 3 グループ



三密を避けるため少人数で別教室に分散しタブレットを使用しました。



➤ 問い合わせ先

香川大学 医学部 慢性期成人看護学 清水裕子（顧問）・上原星奈

TEL : 087-891-2240 FAX : 087-891-2240

E-mail : hshimizu@med.kagawa-u.ac.jp